

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	商業活性化支援事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	産業経済部	課等名	商業・市街地活性化課		包含する細々目							0
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり											
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動											
実施区分	18終了	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～		年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	既存商店等	市内の卸売業・小売業・サービス業の事業所数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			2805	3000		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	活性化する。	活性化のための事業を行った商店街、商店等	18目標	1	最終目標	18
			18実績	0	19目標	↑
		23目標		23実績	最終目標達成年度	
		18目標		最終目標		
		18実績		19目標	↑	
		23目標		23実績	最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	商店街イベント、施設整備 <参考> 細々目名:商業振興一般経費	経営改善支援事業や創業支援事業以前から継続して要望又は計画のある事業に対し補助する。 実績なし	事業を行った商店街、商店等	0
	18年度の実績			
	19年度計画	廃止 経営改善支援事業で対応する。		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	国庫支出金		
	特定財源		
	起債		
	その他		
	一般財源	0	0
	事業費計(A)	0	0
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	0	0

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	時代に適応した商業活動の展開	小売業1店舗当たりの売上額(千円)	現状値	10586	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 商業活性化のための施策として開始した。	事業を取り巻く状況の変化 郊外大型店の影響で身近な商店等が減っている。 消費者は画一的なサービスではなく、自分の価値観 や付加価値の高いサービスを求めている。	事業に対する市民や議会の意見
--------------------------------------	--	----------------

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) _____ (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) _____ (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) _____ (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) _____ (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) _____ (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) _____ (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) _____ (その理由)		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) _____ (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 実施年度 18 具体化
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	